

第41回

農研機構東北研市民講座



日時：2022年9月3日(土)
10:00～11:00

どなたでも参加できます
事前申し込み制
定員20名
(当日参加はできません)

場所：農研機構東北農業研究センター北辰興農閣
岩手県盛岡市下厨川字赤平4

会場ではマスクの着用を
お願いします



スニーカーでできる米作り

～乾田直播からスマート農業まで、未来の田んぼを考える～

話し手 冠 秀昭

(農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域)

最近、食べ物など多くのモノの値段が上がっており、今後の行方が気になります。しかし、日本にも立派な田んぼが沢山あり、近年、そこで乾田直播栽培が行われるなど、お米の作り方が変わってきています。また、田んぼでは、お米だけではなく、輸入に多くを頼っている麦、大豆、トウモロコシなども作られるようになってきました。さらにスマート農業といった新しい技術の導入も始まっています。近い将来は、現在開発中のロボット技術で、長靴ではなくスニーカーで、泥作業をしないで、スマホを片手に米作りができるかもしれません。今回は私たちの食糧供給の基盤となる田んぼについて、どのような仕組みで使われるのか、どのような新しい技術が導入されているのかをご紹介します。



田んぼで畑作物を栽培するための土層改良



乾田直播の播種



ロボットトラクタによる薬剤散布



ロボットトラクタによる耕起

農研機構東北研市民講座とは？



！地域の皆様に農業研究の取り組みをご理解いただくために農研機構研究者が専門分野の話題を中心により分かりやすくご紹介する講座です。農や食のちょっとした知識を身につけてみませんか。

！参加費は無料。

！詳しくはホームページをご覧ください⇒ <https://www.naro.go.jp/laboratory/tarc/> →イベント・セミナー

開催当日は、市民講座の様子をインターネット中継・録画配信の予定です（農研機構オンライン一般公開（ニコニコ動画・YouTube））。映像に映る可能性がありますことをご了承ください。

申し込み方法

(メール、電話またはファックスにて)

8月26日(金)までに

①住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号をお知らせください。
こちらからの返信をもって予約完了となります。

メール申込用
QRコード ⇒



主催 |



農研機構

NARO 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

農研機構東北農業研究センター広報チーム
TEL 019-643-3414 (平日9:00～17:00)
FAX 019-643-3588
e-mail www-tohoku@naro.affrc.go.jp